

家庭から汚れを減らし、自然環境に優しい生活を

2015 年 2 月 26 日
環境グループ第 5 期生

家庭から排出される汚れは、生活雑排水（台所排水、浴室排水、洗濯排水等）と、トイレ排水（し尿）に分けられます。

（排出濃度×排水量）を「汚濁負荷量」と呼び、汚れの度合いを示す値として、一般的に BOD が用いられています。

家庭雑排水の BOD 負荷量は $180\text{mg}/\ell \times 150\ell/\text{人}/\text{日} = 27\text{g}/\text{人}/\text{日}$ 、し尿排水の BOD 負荷量は $260\text{mg}/\ell \times 50\ell/\text{人}/\text{日} = 13\text{g}/\text{人}/\text{日}$ となり、BOD だけで比較すると生活排水の占める割合が大きいのが分かります。

（窒素、リン等はし尿の方が大きい）

尚、一般家庭からの生活排水を河川等に流した場合、台所の使用品目と放流先の BOD 濃度に対する希釈水量は次表の通りです（放流先の水質と同じにするにはどの位の水道水が必要か）

生活排水品目				放流先の BOD 濃度に対応する希釈水量			
品目	細目	廃液量 (mℓ)	汚れ (BOD) (g)	BOD : 3mg/ℓ 以下		BOD : 8mg/ℓ 以下	
				高度処理すれば水道水として使用できる水質	希釈水 (L)	農業用水として利用できる水質	希釈水 (L)
天ぷら油	使用済み	20	30		10,000		3,800
マヨネーズ	大サジ 1 杯	15	20		6,700		2,500
牛乳	コップ 1 杯	200	16		5,300		2,000
ビール	コップ 1 杯	180	15		5,000		1,900
味噌汁（ジャガイモ）	お椀 1 杯	180	7		2,300		900
お米のとぎ汁	1 回目	500	6		2,000		800
煮物汁（肉じゃが）	鉢	100	5		1,700		600
中農ソース	大サジ 1 杯	15	2		700		300

シャンプー	1回分	4.5	1	300	100
台所用洗剤	1回分	4.5	1	300	100

1 生活排水品目は環境省：生活排水読本より

※-2 台所での心がけは

- ①台所には三角コーナーを設置して、料理くずや食べ残しを流さない。
- ②米のとぎ汁は流さないで、植木、鉢植え、畑にまく。
- ③天ぷら等の残り油はリサイクルとして排出する。又古くなった天ぷら油は市販の凝固剤で固め、生ゴミとして出す。
- ④汚れのついた食器等は紙（古新聞等）で拭いてから洗う。
- ⑤食べ残しがないように、必要なだけ調理する。

※-3 合併処理浄化槽での心がけは

- ①上記台所での心がけは同じです。
- ②トイレトーパーは水に溶けやすいもの適量使用する。
- ③便器の清掃は中性洗剤を使用もしくは、少量の洗剤で拭きとるようにする。
- ④ペットのフンは流さないようにする。
- ④浴槽の残り湯と洗たく水は同時に流すと、過負荷になり処理水質が悪化するため、別々に排水するようにする。
- ⑤保守点検は必ず行う。